

山元議委発 83号  
令和2年12月10日

山元町議会議長 岩佐 哲也 殿

総務民生常任委員会  
委員長 橋元 伸一

### 所管事務調査報告書

本委員会は、所管事務調査を下記のとおり終了したので報告します。

#### 記

#### 1 調査事項

- |               |               |
|---------------|---------------|
| (1) 環境問題について  | 10月 7日        |
| (2) 保育事業について  | 10月16日        |
| (3) 入札・契約について | 10月28日、11月19日 |
| (4) 高齢者福祉について | 11月 9日        |

#### 2 調査結果

##### (1) 環境問題について

町内及び近隣の最近の動向、及びこれまで行われた対策について資料を基に説明を受けた。

#### 意見

これまでもそれぞれの立場で取り組みを行っていることが報告されたが、未だ改善されていない点も多い。住民への影響も踏まえ、町の問題でもあることを認識した上で、行政だけでなく議会での対応も視野に入れながら早期改善に向けて今後も注視する必要がある。

(2) 保育事業について

施設別利用者数、待機児童の推移、保育所等の利用率、3歳児未満の保育の制度、坂元送迎保育ステーションの事業開始、病児保育の登録及び利用状況について説明を受けた。

**意見**

年度途中で待機児童となる割合の高い0～2歳児については、年度当初に待機児童が無いにしても年度途中で発生することを前提に計画すべきであり、今後ニーズの増加が予想される。定住促進も考慮し、「第2期山元町子ども子育て支援事業計画」にある小規模保育事業等の取り組みだけでなく、保育所の新設や増設を含め再検討すべきではないかと思われるため、引き続き調査が必要である。

(3) 入札・契約について

建設工事に係る入札状況について、条件付一般競争入札、指名競争入札等の発注方法別に、ここ3年間の執行状況や議決案件（5,000万円以上）の入札状況について説明を受けた。

**意見**

高落札入札、多すぎる変更契約、町内業者への対応等に問題がみられる。これまでも取り組みの改善を求めてきたが、指摘している発注方法の改善等、具体的な取り組みを急ぐべきである。

(4) 高齢者福祉について

高齢者保健福祉計画、介護保険事業計画（第8期中の介護保険料の設定）、包括支援センター業務委託後の内容、敬老事業の見直等についての説明を受けた。

**意見**

高齢化に伴い、要介護・要支援認定が増加傾向にある現状においても、保険料や利用者負担額の負担軽減を図る取り組みを推進し、誰もが利用しやすい介護サービスの提供につなげる事業計画の策定が必要である。